



アルゼンチン通信



第21号 2026年04月30日発行(毎月月末発行予定)

JICAシニア海外協力隊2024年1次隊:経営管理

玉東町グローバル2024年03月卒業生

鈴木功二 サンティアゴ・デル・エステロ在住

- ・4月は、乾燥している印象が強いこの地域では珍しく、曇りや雨の日が続いていました。月末になると朝の気温が10℃以下になり、秋も深まったなという感じです。
- ・雨が降ると道路や歩道のあちこちに水溜まりができてしまい、一日一万歩を日課にしている私としては、歩きづらく、靴の中に水が浸み込むと憂鬱になります。水溜まりが多い理由は、もともと乾燥気候で雨が多くないことに加えて、道路脇に側溝を設置していない道路が多く、側溝があっても落ち葉でふさがれていたり、水捌けを良くする為のなだらかな傾斜がない道路がある為です。アルゼンチンではデング熱が流行することがあって、街のあちこちにデング熱予防の看板があります。デング熱予防策の一つは水溜まりをなくすことですが、大らかな国民性であり気にしていないようです。
- ・4月の祝日は、02日が「マルビナス戦没者記念日」、03日が「聖金曜日」で、土日と合わせて4連休でした。聖金曜日とは「イエス・キリストが十字架にかけられた受難の日」で、聖木曜日と共に毎年日付が変わります。
- ・また、4月27日は州の自治記念日でサンティアゴデルエステロ州だけが祝日です。1820年のこの日、独立して自治州になったのですが、去年は日曜日と重なった為に私は気が付かず、今年初めて知りました。
- ・3月に報告した列車の運休について、4月06日から一 구간が部分運転するようになったのですが、私が通勤している区間はずっと運休の状態が続いています。日本だと、台風の被害で山間部の地方路線が長期運休するニュースを聞いたことがありますが、都市部の路線がいつ復旧するのかアナウンスされず長期運休するのは珍しいことだと思います。

マルビナス戦没者記念日の献花



列車路線の一 구간だけが運行中

SANTIAGO DEL ESTERO

SERVICIO PARCIAL
TRAMO HABILITADO:
NODO - BANDA CENTRO

LUNES A VIERNES
08:00 - 21:00 hs

SABADOS, DOMINGOS Y FERIADOS
15:00 - 21:00 hs

SERVICIO DISPONIBLE
PROVINCIALES EN EL TRAMO
PROVINCIAL

Tren Al Desarrollo TAD
PERIODO DE EJECUCIÓN DEL SERVICIO

雨が降ると水溜まりができる



州自治記念日のイベント

Día de la Autonomía Provincial

ESPECTÁCULO ARTÍSTICO
Egresados del Taller de Danzas Santiagueñas
Hermanos Nelrot

Vals de Santiago del Estero
Danzas Tradicionales
Chacareras

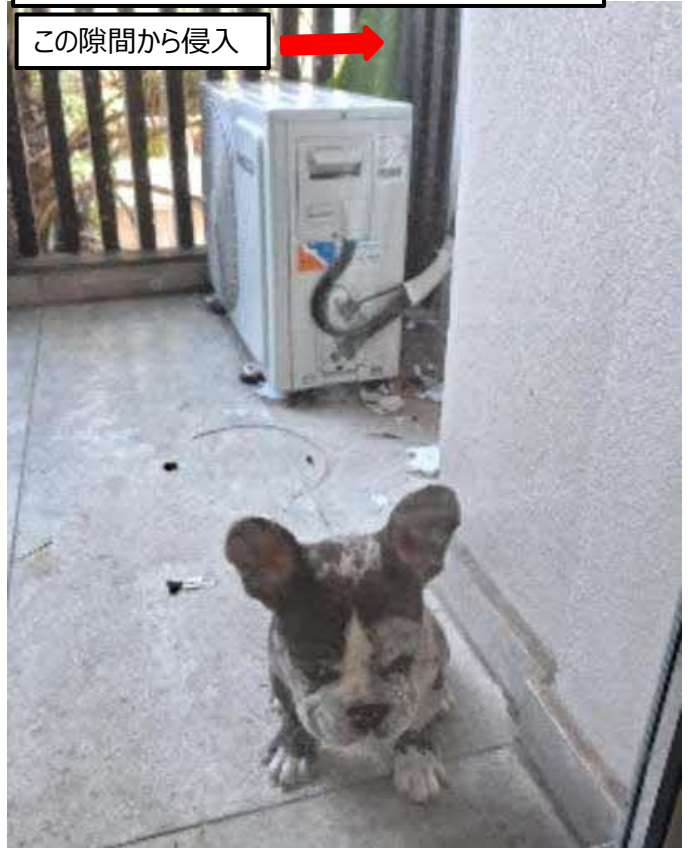
ABIERTO Y GRATUITO
LUNES 27 DE ABRIL | 19:30 HS.
HALL CENTRAL CCB

CCB **SANTIAGO DEL ESTERO**

排水口はあるが、道路沿いに水溜まり。



隣家からベランダ沿いに愛らしい侵入者: □ □



・前はアルゼンチンの良いところ10選だったので、今回は、こちらに住んで、改めて感じた日本の良いところを10項目に厳選して報告します。

1) 治安が比較的良く、モノを盗まれるリスクが少ない。

・こちらでモノを盗まれた経験が私にはなく、女性が夜一人で歩きスマホしていることを見ることあるぐらい治安はよいと思えるのですが、新聞の警察欄には窃盗のニュースが多く、日本ほど治安が良くないのだと思います。象徴的なのは、学校(小学校や大学等)の窓やドアにある鉄格子で、日本の学校に鉄格子はあります。日本でも窃盗等の犯罪はありますが、国際的には低い水準と肌感覚で感じます。

・日本にも、山谷や西成等、金銭的に貧しい人が集まる地域がありますが、日中であれば危険を感じません。

・モノやお金を落しても、拾得物センターや交番に届けられて戻ってくる可能性はあります。私は届けたことも戻ってきたこともあります。

・郵便や宅急便は迅速かつ確実に届き、輸送途中で紛失するリスクは少ない。

2) 公共交通機関が比較的正確で、都市では車がなくても生活できる。

・日本の鉄道やバスも、大雨や事故で遅れたり、台風で備えて計画運休することがありますが、長く運休し続けることはありません。どの駅にも必ず時刻表があり、ほぼ時刻表通りに列車が運行するのが普通です。また、ストライキで運休するようなことは極めて稀で、移動する時に予定が立つ有難さを楽しみます。

・都市では歩道が整備されて歩きやすく、車がなくても日常生活に困ることはありません。

3) 食文化が豊か。魚料理や山菜料理等、食事にバリエーションがあり、一人で外食するのも楽。

・海沿いだけでなく、内陸の街でも新鮮な魚介類を食べることができます。私は新鮮な魚介類を一年以上も食べておらず、夢の中に出てきたりします。

・レストランではお茶や水は基本的に無料なので、食事を注文する時、飲物を注文しなくて済みます。そのお茶や水もおいしい。

・チップの概念がなく、見返りを求めないサービスを受けることができ、サービスをお金で買わなくても済みます。きめ細かなサービスがあり、その一つとして、お釣も1円単位で払い戻してくれます。

・自炊するのが面倒な時、一人で気軽にリーズナブルな価格で外食できます。牛丼屋等、ファーストフードであれば、注文しすぐに配膳してくれるし、普通のレストランでも長時間待つことはありません。

・出汁をベースに食べ物の素材の美味しさを引き立てる調理方法が多く、極端に甘いとか、極端に脂っこいことがなく、健康を意識した食事ができます。

4) 街にゴミが落ちておらず清潔で静か、歩行者が歩道を歩きやすい。

- ・一部でゴミが落ちている所はありますが、全般的に少なく、ゴミで散らかっている所は少ない。日本でも道路を灰皿と勘違いしている人はいますが、ゴミ箱とと思っている人は少ないです。
- ・歩行者優先で、歩行者は横断歩道を渡りやすく、歩道も整備が進んでいて、段差が少なく、雨が降っても水が溜まることはありません。ドイツほどではありません、一部で自転車専用道も整備されています。
- ・南アジアのように歩行者に向けて車のクラクションを鳴らされることがないので、街は静かで、ストレスなく歩くことができます。
- ・犬を散歩する人は、マナーバックを持っている人が多く、犬の糞は飼い主が処置するので、歩道の落下物を気にしないで歩くことができます。
- ・ショッピングセンターや駅等の公共のトイレは清潔で無料のところがほとんどです。

5) 経済的に安定、物価も比較的安定している。

- ・経済成長が鈍化してきているとはいえ、経済的に安定していると日常生活で感じます。
- ・非正規雇用労働者が多い等、労務上の問題はありますが、全体の失業率は国際的に低い水準で、職種にもよりますが、就職できないことはありません。
- ・最近では、食品を中心として値上げがニュースになっていますが、いきなり倍の価格になることはなく、なだらかな値上げです。
- ・日本が経験したハイパーインフレは、第二次世界大戦後の短期間で、当時の事を肌感覚で知っている人はほぼいません。逆に「失われた30年」で物価は上がらない感覚になっているので、ちょっとした値上げでも反響が大きい、物価が安定している一現象です。
- ・100円ショップは、単に安価だけでなく、種類が豊富で品質も良い、特に文房具と台所用品の品質が良いです。
- ・衣料や外食等、全国規模のチェーン店があり、リーズナブルな価格で一定の品質が保たれています。

6) 仕事の仕上げが丁寧で、ユーザーが使いやすいように細かな工夫がされている。

- ・建物やモノ等、完成品にする為の仕上げが丁寧で、生活空間の質の高さを感じます。
- ・建設して終わり、製造して終わりではなく、完成後のメンテナンスができていますので、劣化するスピードが遅く、故障が少ないです。
- ・食料品の包装は、使う人を考慮して設計されており、袋は開けやすく、開封後の密封もし易い構造になっています。開封するのにハサミやカッターは必要なく、密封する為の様々な種類のジッパー付きの袋があります。また、切り易く覆いやすいサラップ等、日用品にちょっとした工夫がされています。

7) 医療体制が整っている。

- ・眼科、歯科、内科等、ドイツほどではないが、日本の医療水準は高いと感じます。健康保険に加入することができて、一部自己負担はありますが、過剰な金銭負担をすることなく、高度な医療サービスを受けることができます。特に歯科は乱立していると言ってよいほど多いので、設備・技術だけでなく、サービスも優れています。

8) ガス、水道、電気等、生活する上での基本的なインフラが安定している。

- ・台風時に停電したり、大きな地震時にガスが自動停止したりすることはありますが、停止する頻度は極めて少なく、供給が安定しています。
- ・水道水は基本的にそのまま飲むことができ、地域によっては地下水が水道水に使われているので美味しく感じます。
- ・ウォシュレット(温水洗浄便座、WashとToiletを組み合わせた和製英語)は快適で、今や生活インフラの一部になっています。

9) 空気がきれい。

- ・車検制度があるので、車は整備されており、黒い排気ガスをまき散らす車はありません。
- ・春、花粉や中国からの黄砂が舞うことはありますが、舗装されている道路が多く、街中で砂埃が舞うことはありません。
- ・歩きたばこ禁止等、公共空間で喫煙を禁止している地域が多く、間接喫煙することが少ないです。

10) 自動車産業等、世界をリードする企業があり、学校で育んだ能力を生かすことができる場がある。

- ・日本には「就職氷河期」時代(1993~2003年)等、大学を卒業しても就職できない時代が何度かありましたが、全般的には就職環境は安定していて、職種によっては学生の売り手市場になっています。
- ・日本の大学生の就職率は98%と、就職後の離職問題はあるものの、ほとんどの人が就職できています。

日本で生活していると当たり前過ぎて、その良さに気付かないことがありますが、海外に住んでみて初めて気が付く日本の良さがあります。